

運営推進会議 議事録

事業所名	グループホーム しゃくじいの庭
所在地	練馬区 上石神井 2-20-13
開催日時	令和6年11月16日(土) (令和6年度第4回)
開催場所	しゃくじいの庭 多目的室
出席者内訳 (有効回答数内訳)	利用者 0名、利用者家族 4名(うち1名リモート)、民生委員 0名、地域代表 1名、知見者 2名、地域包括支援センター 1名、介護保険課 0名、その他職員 1名
主な議題	第一部「フリーディスカッション」 ※統一テーマ 第二部「しゃくじいの庭」の運営状況について ※事業所別 ・参加者との質疑応答・意見交換 ・その他 事務連絡 等
活動報告	第一部では、練馬区の地域福祉計画(特に重層的支援体制)について話題提供した上で、自由な質疑応答、意見交換を行った。 ・グループホームの入居状況について:満室。内訳としては、9月に1名逝去され、11月に小規模より1名入居。なお、10月に転倒し、入院・手術され、約1か月で帰所された方が1名。 ・職員の入退職について:12月に1名入職予定。 ・ヒヤリハット/事故等について:ヒヤリハットは介助なしの移乗が11件と異食回避が2件。事故は転倒が5件と服薬管理に関わるものが3件あり。利用者と接触しない事務職員がノロ感染(所内拡大なし)。 ・地域活動等について:5月から運営推進会議の日を「カレーの日」として地域住民の相談日として再開。8月から介護学べるサロンを計2回実施(残り4回予定)。「ほっとかみしゃく」にも参加中。 ※活動だけでなく、日常の様子もInstagramで情報発信しており、反響増えている。
出席者からの評価	・当事者とサービス提供側の間で必要な情報のつなぎ役になる職種の一つとして社会福祉士があると思う。⇒当所所属3名 ・介護の現場にいただけでは、全体を見通す計画などに触れる機会はない。こうした機会があると枠組みや制度などについて伝えることもできるようになると思う。 ・包括でも、新しい施策をわかりやすく説明する努力を続けて

	いるところ。また、先日ケア会議で当事者本人のお話を聞いたが、包括がどのように現場に出て行ったらいいか、大変参考になった。 ・このGHは自由に医師(クリニック)を選べるのが良い。合わない時は変更できることも必要だ。 ・(フランスから)初めてリモートで参加したが、今後も時間が合えば是非参加したい。Instagramは所内の様子がよくわかってありがたい。
要望、意見及び助言	・一般区民は必要な状況にならないと関心が向かない。情報が出ていても見ていない。仕組みや制度がユーザー側には見えていないという想像力を持って、区民が情報につながるルートを作ってほしい。
その他	
次回の開催予定	日時:令和7年1月18日 土曜日 14:00~15:30 場所:しゃくじいの庭 多目的室